

分析(まとめ)

測定場所: 川口市市産品フェア 2019
 測定日: 2019年10月25日~27日

日付	測定時間	男	女	合計
25日	10:00~13:30	13	16	29
26日	10:00~17:00	81	111	192
27日	10:00~16:00	100	168	268
合計		194	295	489

年代	男	女	合計
0		1	1
10	3	3	6
20	9	11	20
30	27	47	74
40	34	49	83
50	35	56	91
60	35	53	88
70	34	61	95
80	17	13	30
90		1	1
合計	194	295	489

年代	男	女	合計
0		5.39	1
10	4.17	8.06	6
20	5.09	5.94	20
30	6.15	6.14	74
40	4.96	4.55	83
50	5.01	4.55	91
60	4.01	4.47	88
70	4.88	4.47	95
80	5.35	5.59	30
90		3.16	1

測定時間帯別の CVRR % (平均)			
性別	男		
	CVRR % (平均)		
年代	9-12 時	12-15 時	15-18 時
10	4.17		
20		5.35	4.57
30	8.61	5.17	5.75
40	6.61	4.63	3.38
50	5.97	4.71	4.05
60	3.94	4.49	3.15
70	5.09	4.45	6.83
80	7.06	4.79	2.71

測定時間帯別の CVRR % (平均)			
性別	女		
	CVRR % (平均)		
年代	9-12 時	12-15 時	15-18 時
0			5.39
10		7.49	9.21
20		5.93	5.97
30	8.23	5.94	5.30
40	4.59	4.62	4.42
50	6.01	3.68	4.40
60	5.25	4.08	3.55
70	5.05	3.79	4.79
80	4.45	7.26	3.77
90	3.16		

自律神経とストレスの関係・交感神経バランス

自律神経活動度(CVRR)が大きくて、交感神経活動が大きい場合は、ポジティブな場合の(良い)ストレスと考えられます。

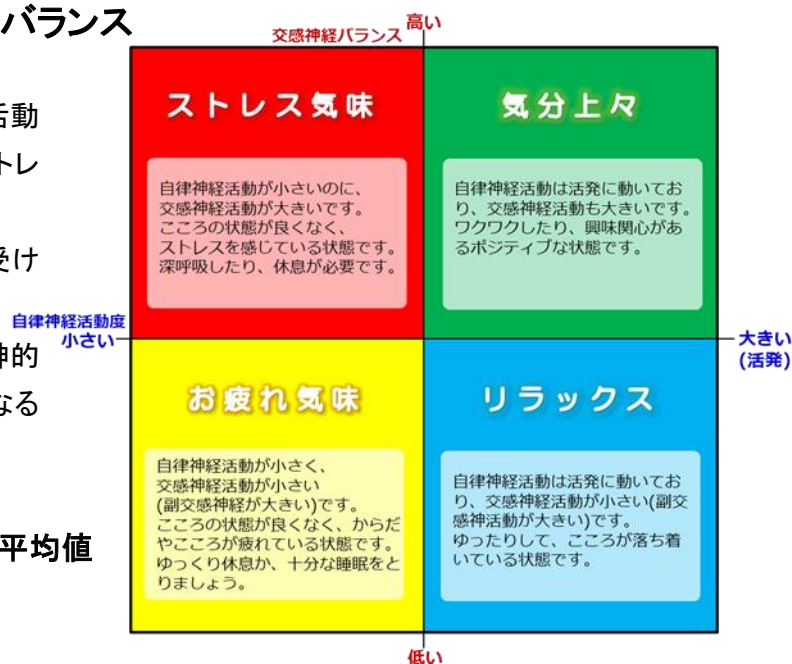
自律神経活動度(CVRR)が小さい時には心は受け身(悪い)です。

この状態で交感神経活動が大きい場合に、精神的に不健康な状態(いわゆる、ストレスな状態)になると考えられます。

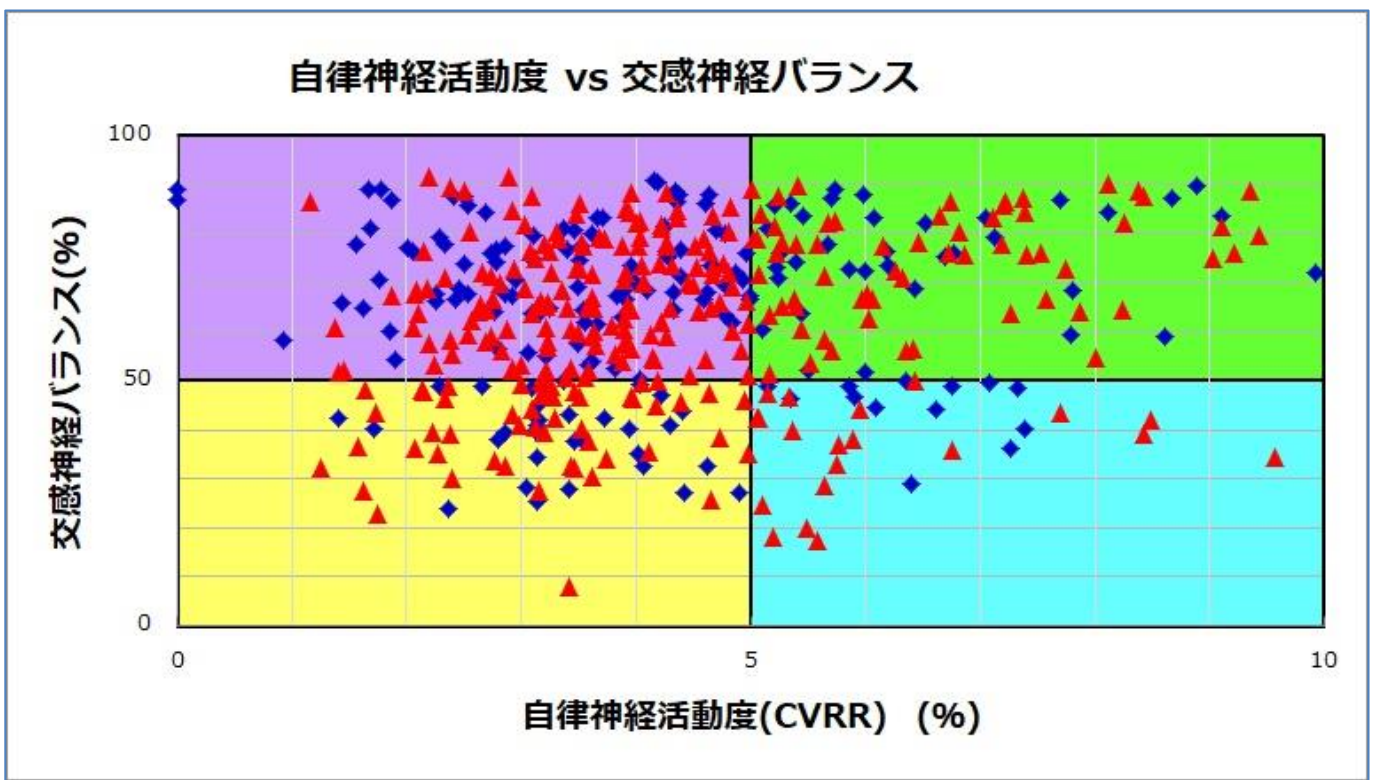
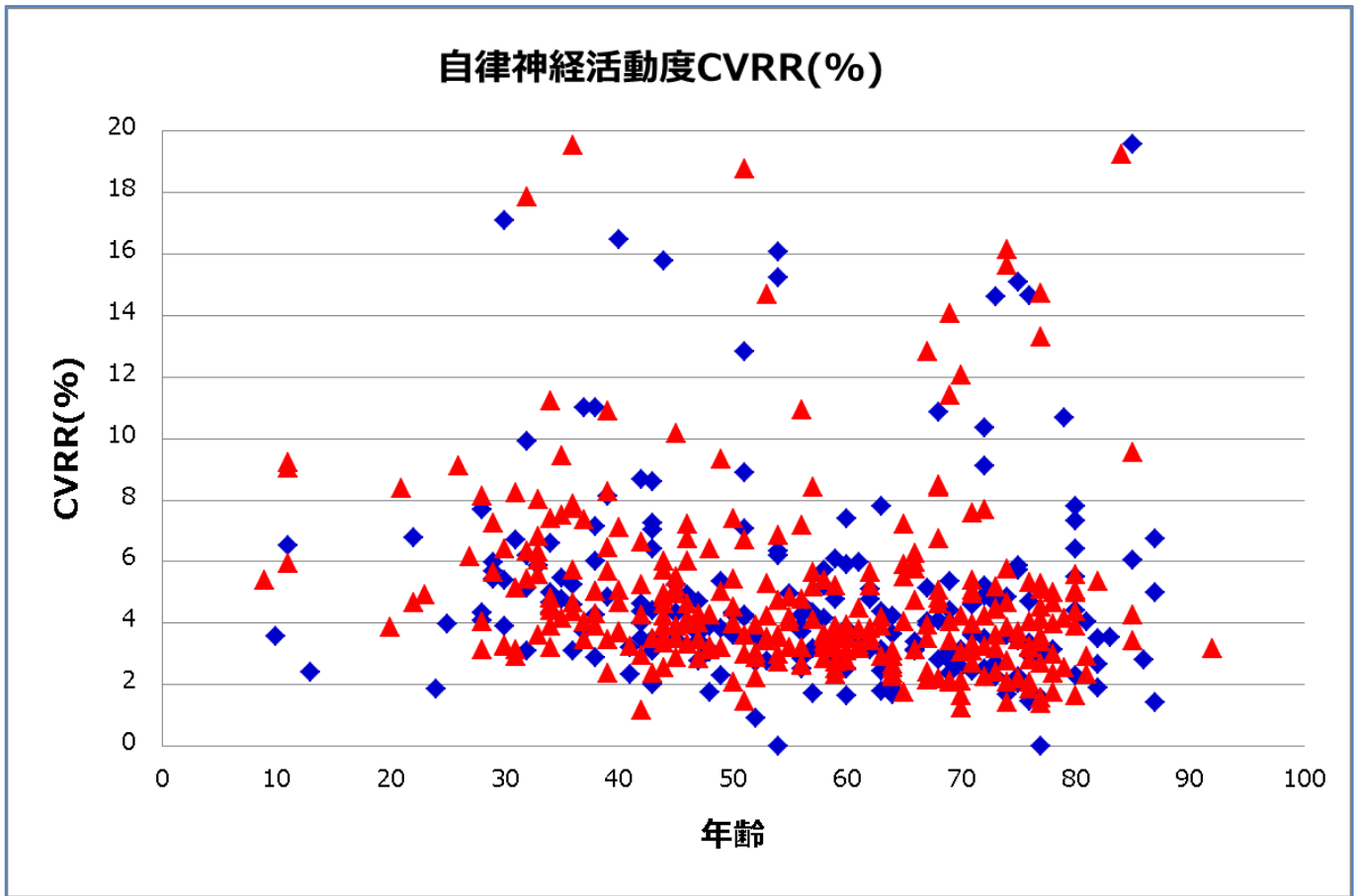
CVRR = RR間隔の標準偏差 / RR間隔の平均値 (RR間隔変動係数)

自律神経活動度は、自律神経全体の活動度合いを示します。

交感神経活動と副交感神経活動の大きさに関する指標として、個人間での自律神経活動の違いを比較するための指標として利用します

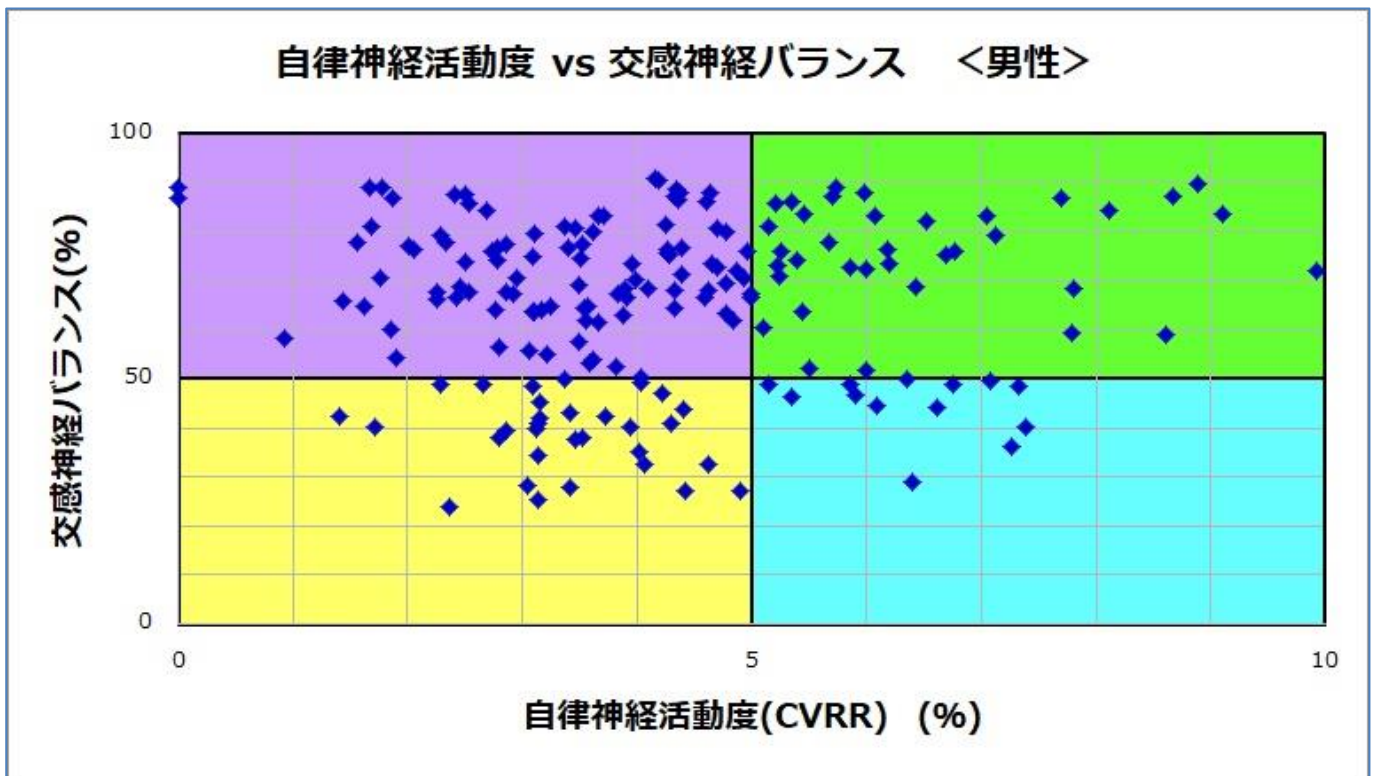
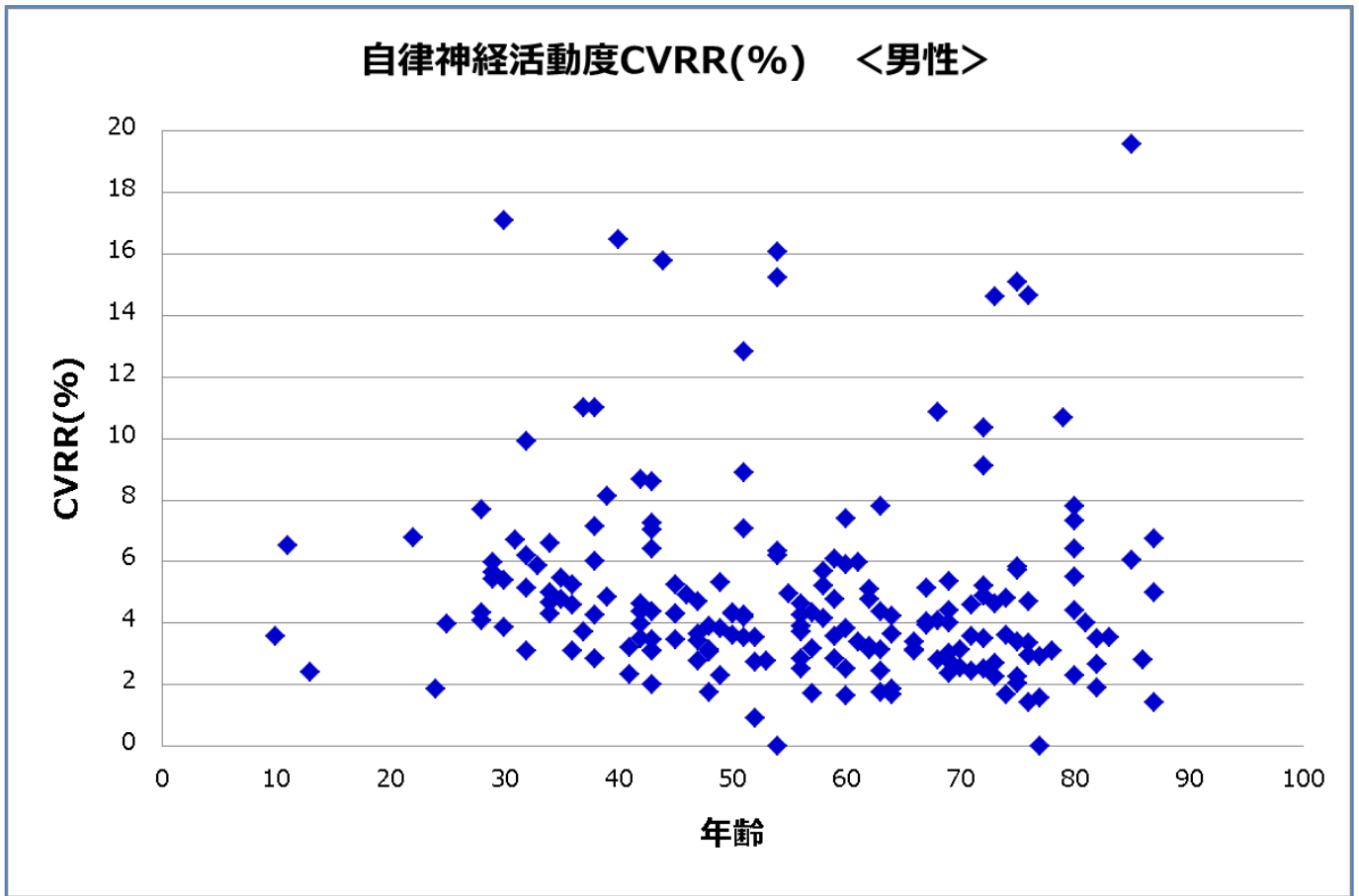


分析グラフ(全体)



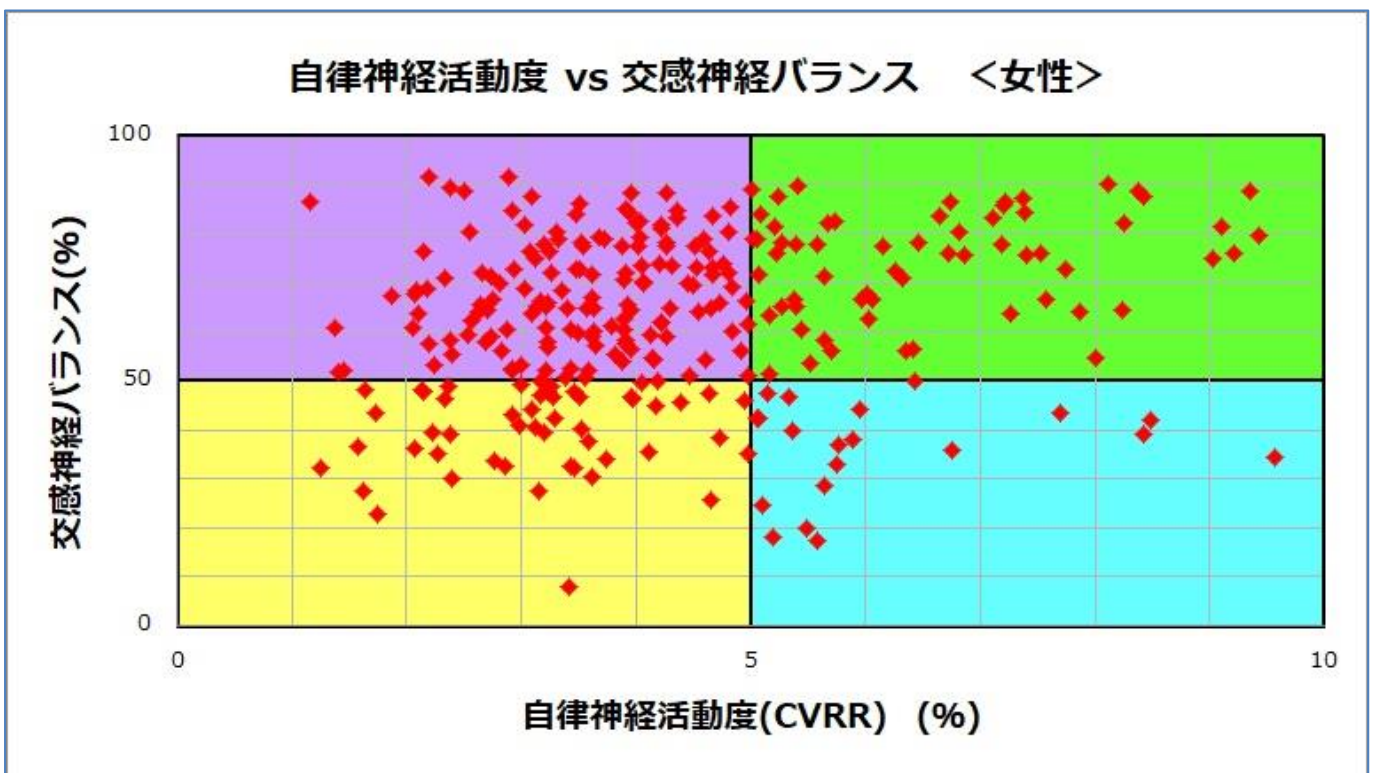
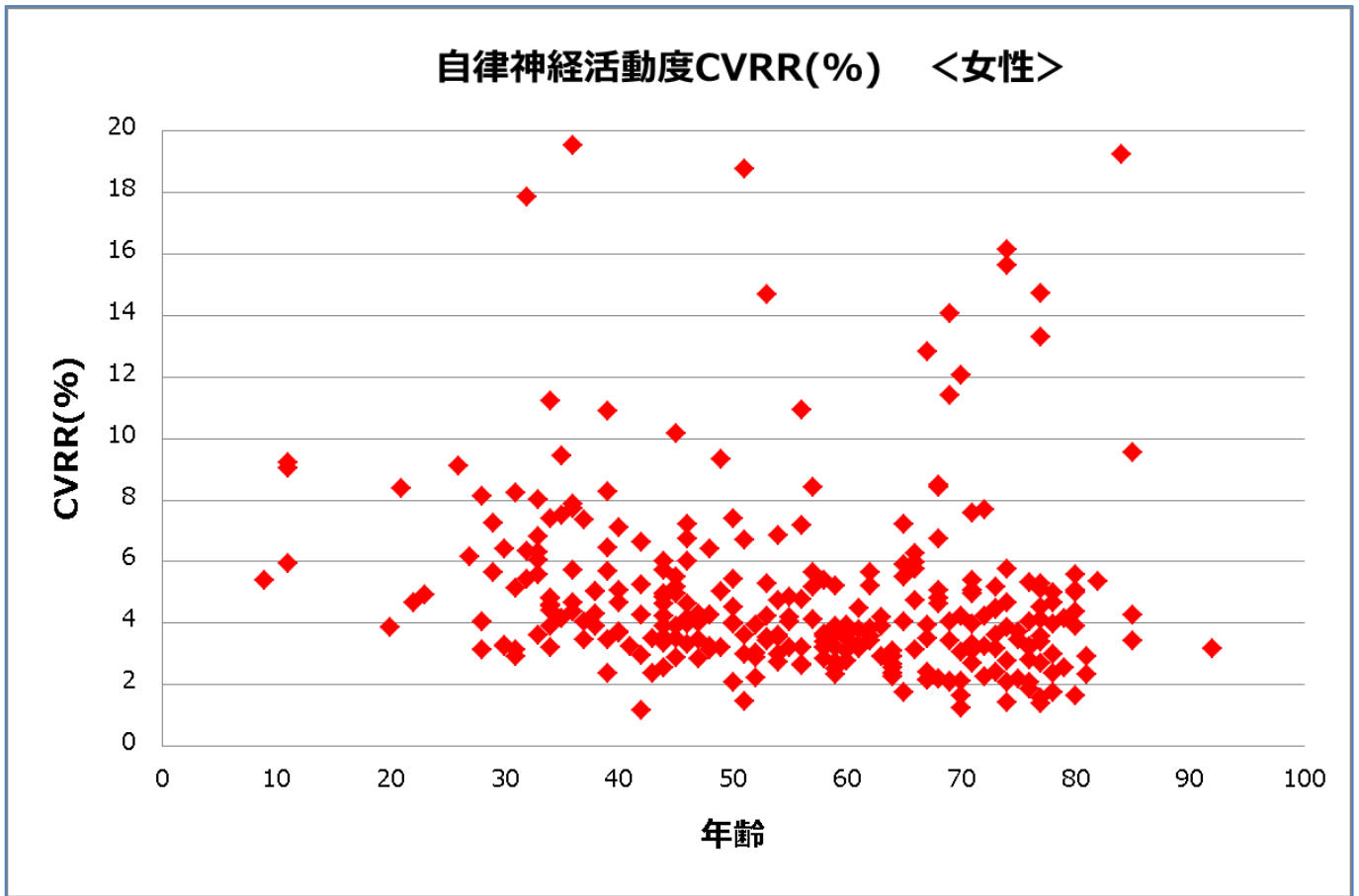
◆男性 ▲女性

分析グラフ(男性)



◆男性

分析グラフ(女性)



◆女性